

A02a **Hyper Suprime-Cam** の開発状況

宮崎聡 (国立天文台)

Suprime-Cam は現在のところ 1 秒角以下の像質を持つカメラの中で、世界最高のサーベイ能力を有しており、これがすばるの特徴のひとつになっている。しかしながら、カナダフランスハワイ望遠鏡用の MegaCam、LBT の主焦点カメラ等、Suprime-Cam に匹敵するカメラが次々と登場し、また、米国のグループが提案している LSST 計画では、Suprime-Cam の 10 倍以上のサーベイ能力を持つ望遠鏡とカメラの実現を目指した計画が実行に移されようとしている。

このような中、我々はすばるの一層のサーベイ効率改善のために、Hyper Suprime-Cam 開発を行っている。Suprime-Cam で実証された高い結像性能を維持しつつ、約 10 倍の視野拡大を目指している。2006 年度より本格的な開発が進み、光学系、機械系、センサー系の主要な技術課題は、ほぼ克服されつつある。現在 2011 年度内の First Light を目指して実機製作を行っている。

本公演では、Hyper Suprime-Cam 開発の現状を報告する